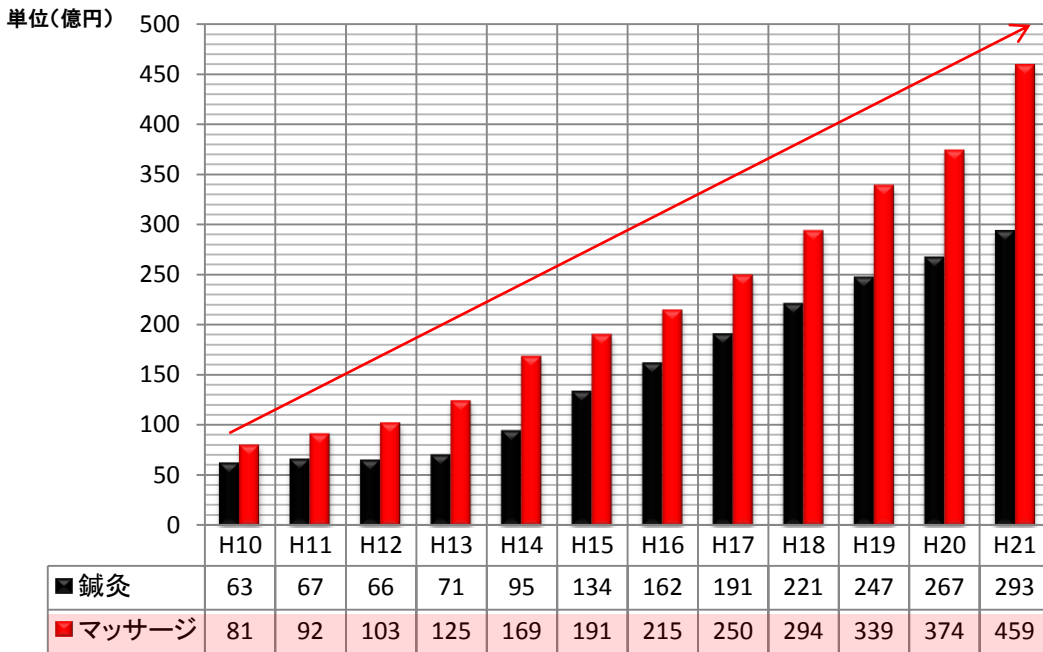


マッサージ業界の需要の推移

鍼灸・マッサージ業の総医療費の推移



マッサージ業界は、平成10年～21年間で、**5倍以上の推移**をみせている。

■ 鍼灸
■ マッサージ

※厚生労働省保険局医療課年次統計より抜粋
(この統計はあくまで推計です。理由は、①政府健保
②老人医療等は比較的正確に把握できるが、それ以外は正確な数字について各々独自の算定方式をもって割り出した為という事です。)

◆上記表は、業界の総医療費支給額の年度推移です。

赤字の棒グラフを見て頂ければ解る通り、**昨対伸長率は常に10%増以上**を記録しており、最大では平成13年から14年の**昨対伸長率35.2%**があります。そして、現在も伸び続けています。

◆平成21年度の国民総医療費は約33兆円。

マッサージ業界は約459億円。

この業界はまだ認知度は低いという事が分かります。

現在はまだニッチ産業といったところでしょうか。

普及率の低さの理由としては、マッサージ業界の専門性の認知度の低さや、医療保険でマッサージを受ける事ができるという事実が一般社会には、まだまだ浸透し切っていないという事が上げられます。

その改善の為に弊社と弊社事業パートナーの皆さまのさらなる努力と発展が必要不可欠なのです。

しかし、伸長率から考えた時、高齢化率の伸び率がピークの2020年には相当規模のマーケットに成長している可能性が高く、あくまで推測ですが、しかし認知度の改善も時間の問題であると考えております。

在宅マッサージ業界全体の拡大・認知度の向上の為に、私どものグループとして統一されたイメージでのサービス提供が必要不可欠なのです。

☆今までのデータより、現在の社会ニーズとこれからの市場拡大の可能性をご理解頂けたと思います。また、現在弊社パッケージへ加盟される方が多いのも事業の将来性とマーケットサイズ拡大の可能性をご評価頂けた為であると考えています。

社会貢献性と収益の魅力を兼ね備えたすばらしい事業であると自負しておりますので、以上のデータをご参考にご検討下さい。